

トリナ・ストレージ、2024 年

最新大型産業用蓄電池システム Elementa (エレメンタ)2 を発表

～ 自社製電池セルを搭載、PV EXPO にて実機を初お披露目！～

太陽光発電およびスマートエネルギーのトータルソリューションを提供する世界有数の企業 Trina Solar Co., Ltd. (SH:688599) (以下「トリナ・ソーラー」または「同社」) の関連会社であるトリナ・ストレージは、2 月 21 日 (水) に大型産業用蓄電池システムの最新モデル Elementa (エレメンタ) 2 を発表しました。製品は 2 月 28 日 (水) から開催される PV EXPO【春】にて世界初お披露目いたします。



Elementa (エレメンタ) 2 は 2023 年に発表した大型産業用蓄電池システム Elementa (エレメンタ) シリーズの第 2 世代製品です。Elementa (エレメンタ) は大規模発電所などにカスタマイズされたモジュール型のスマート蓄電ソリューションです。最先端の LFP バッテリー (リン酸鉄リチウムイオン電池)、冷却エネルギーコストの削減と設置する土地の効率利用に寄与する水冷式温度管理システム、エネルギー効率を向上させるバッテリー管理システム、高い安全性の火災探知・抑制システムを統合し、事前組み立てにより物流および設置コストを削減します。これらにより BESS (バッテリーエネルギー貯蔵システム) の課題であったライフサイクル全体での高いコスト、配送やメンテナンスのプロセスの複雑さ、安全上のリスクといった課題を解決し、高い柔軟性、円滑な実装、効率的なメンテナンスを実現すべく最適化されています。

## Elementa(エレメンタ)2の特徴

### ① LCOS(発電量あたりのコスト)を低減

- 高度に統合された設計により高エネルギー密度と低単価を実現
- コンパクトな設計により設置スペースを 26%削減、土地投資を低減
- 輸送に適した 20 フィート標準キャビネット設計により配送コストを削減
- ロングライフサイクル ESS セルによりエネルギー効率 95%以上を維持
- ラックレベルのエネルギー管理によりライフサイクル全体のエネルギースループットを 7%向上
- スマート水冷システムにより冷却エネルギーコストを年間 13%削減

### ② 高い柔軟性

- モジュールコンポーネント設計により多様なニーズに適合
- 追加 PCS なしの容量増加が可能で柔軟な増強が可能
- パックの IP67 防水・防塵設計。ケース塗装は C5 防食設計により過酷な環境にも対応

### ③ 高度な安全性

- セルの安全設計
- 多層的な保護設計、損失を最小化する安全性の高い電气的設計
- NFPA855/2010/70/72 に適合するシステム設計

トリナ・ストレージが日本における業務展開は 2020 年から始まり、2023 年には大型産業用蓄電池システム Elementa (エレメンタ)1 を発表、日本国内でも同年に株式会社奈良森林資源保全公社への導入が決まるなど、注目を集めています。

Elementa (エレメンタ)2 をはじめとする製品群は 2 月 28 日(水)~3 月 1 日(金)に開催される PV EXPO にてトリナ・ソーラー ブース内で展示いたします。特に Elementa (エレメンタ)2 は実機を世界初のお披露目となります。ぜひ PV EXPO 会場へお越しください。

招待券をダウンロードできます

[【e 招待券】をご希望の方はこちらをクリック](#)

## ■PV EXPO【春】～第 18 回【国際】太陽光発電展～出展概要

【日時】 2024 年 2 月 28 日(水)～3 月 1 日(金) 10:00～18:00(最終日は 17:00 終了)

【場所】 東京ビッグサイト

トリナ・ソーラーブース番号:東1ホール【 E4-5 】

【住所】 〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1

【最寄り駅】 りんかい線「国際展示場駅」より徒歩約 7 分

ゆりかもめ「国際展示場正門駅」より徒歩約 3 分

【公式サイト URL】 <http://www.pvexpo.jp/>

## ■トリナ・ストレージについて

トリナ・ソーラーは 2015 年からエネルギー貯蔵について研究を進め、ストレージ事業を立ち上げました。そして 2021 年から電池セル・製品・ソリューションという垂直統合型の BESS ソリューションプロバイダーとポジションを明確にしました。現在、トリナ・ストレージはグローバルにおいて、100 以上のパートナーと事業連携があります。交渉中のプロジェクトが 10GWh 以上、完工プロジェクトは 4GWh あり電池セル、蓄電システム、家庭用蓄電などのコア製品において業界をリードする研究開発・製造能力を有しています。研究開発においては、トリナ・ストレージは蓄電池研究所、電力エレクトロニクス技術研究開発センター、蓄電工学技術センター、デジタルエネルギー研究所という 4 つ研究開発プラットフォームを設立し、アメリカ UL、ドイツ TÜV SÜD、中国 CNAS などからの認証取得済み。製造面においては、中国国内の安徽省滁州、江蘇省塩城に拠点を配置し、スマートスーパーファクトリーを構築することで、製品の量産と効率的なデリバリーを保証しています。

▽ トリナ・ソーラー(SH 証券コード:688599 )について

トリナ・ソーラーは、太陽電池モジュール、ソリューション、サービスのグローバルリーダーです。1997 年に太陽光発電システムのインテグレーターとして設立されたトリナ・ソーラーは、現在、世界中の EPC、施工業者、販売店、電力会社、開発者と共にスマートエネルギーを推進しています。同社は、卓越した技術革新、優れた製品品質、垂直統合能力、そして環境への配慮により業界をリードしています。

Trina Solar トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2 丁目 6 番 4 号常盤橋タワー2606

[www.trinasolar.com/jp](http://www.trinasolar.com/jp)

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社マーケティング部 胡 wenjing.hu@trinasolar.com